



## 夏の想いを胸に

記録的な猛暑が続いた長い夏休みが終わりました。熱中症が心配され、こまめな水分補給と適度な休憩をとりながら、生徒たちは学校内や校外活動で元気いっぱい活動しました。汗を流しながら校庭や体育館・教室で部活動に励む姿、教室や図書館でしっかりと自習や宿題に取り組む姿、三者面談で保護者の方とともに廊下で真剣に待つ姿。そして、1年生は3泊4日の臨海学校での遠泳にチャレンジしました。

9月3日の始業式で生徒の元気な顔を見て、大きな事故や怪我もなく2学期を迎えられることをとてもうれしく思います。

ご家庭では、リラックスして、自分で決めた計画にしたがって生活ができたことでしょうか。また、家族の一員として進んで手伝いをしたり、家族で旅行に出かけたりなど、この夏でしかできない貴重な体験がたくさんあったと思います。今度は、そのエネルギーを学校生活のリズムで燃焼させてほしいと思います。

2学期は、最も期間が長い学期です。さらに、秋のよい季節を迎えて、文化・スポーツ面でもたくさんの活躍の場があります。主な学校行事では、1年生が校外学習、2年生が職場体験、3年生が修学旅行。練馬区の連合行事では、連合陸上大会・連合音楽会などの大きな行事があります。そして、3年生にとっては、自分の目指す進路に向けていっそう努力する時期でもあります。



2年生は、部活動の新人大会や新生徒会の中心となり、先輩からリーダーとしての責任を引き継ぐ時期です。1年生は、すっかりと慣れてきた中学校生活で学習や部活動など、自己の向上を目指して心身共に自分を鍛える時期です。

このように「チャレンジ」をキーワードとして、積極的に学習に取り組んでほしいと思います。学級では「友だちと意見を交わして」協力して最高のものを創り上げることを目指してほしいと思います。

### 岩井臨海学校（1年生）

夏休みが始まったすぐの7月21日（土）～24日（火）に3泊4日の千葉県岩井臨海学校へ出発しました。ベルデ岩井で中学校生活初めての宿泊行事でした。出発前から学校のプールで泳ぎ込んで万全の準備をし、練馬区34校の先頭をきって1日目の水泳実習が始まりました。監視員の方がしっかりと見守ってくださり、安全に水慣れを楽しみました。2日目は、快晴で海はベタ風で絶好の海水浴日和です。足がつかない海で初めて泳ぐことに恐怖感を感じながら、少しずつ慣れていきました。波がきて「塩っぱい、目が痛い、海藻がからまる・・・」と、たくさん自然の洗礼を受けていました。

午後の練習では、3列の隊列を組み、遠泳の練習です。監視員の方や指導の先生方が励ましてくれますが、海に入ったらもう逃げられない。泣いている場合ではない。自分で泳ぐしかない。自分でやるしかない。そんな究極の状況になりました。

3日目午前、海が穏やかで、いよいよ大遠泳の本番。「さあいくぞ！」と全員で気合いを入れてスタートです。大海原には「エーンヤコーラ エーンヤコーラ エーンヤコーラ エーンヤコーラ」と何度も何度もかけ声がこだましました。隊列もきれいで横3列で40バディーが長～い隊列でそろって泳ぐ姿は





